

ユビキタスネット社会の光と影

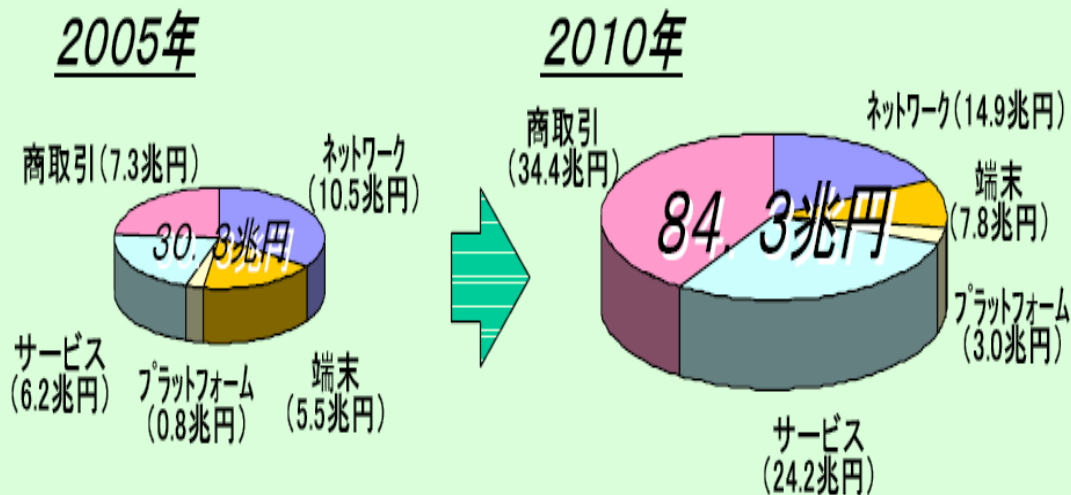
平成16年3月1日

ユビキタスネット社会に高まる期待

ユビキタス関連市場規模の大きな拡大が予測され、日本経済の再生に大きなインパクトの期待
本来難解なはずの「ユビキタス」の語も頻出用語に

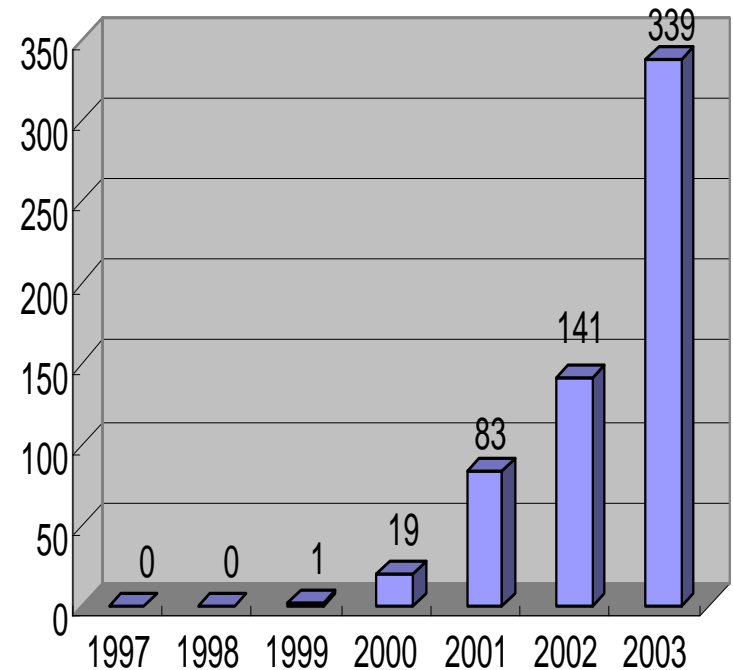
ユビキタス関連分野市場規模の概観

市場規模の概観



(出典) 総務省「ユビキタスネットワーク技術の将来
展望に関する調査研究会」報告書(平成14年)

日経四紙「ユビキタス」出現頻度

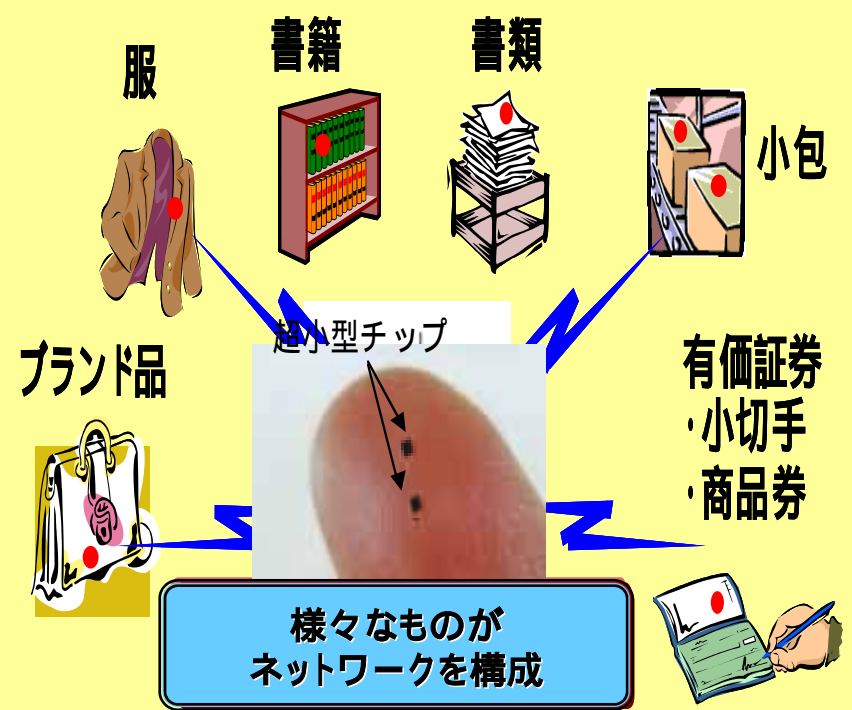


(出典) NRI資料

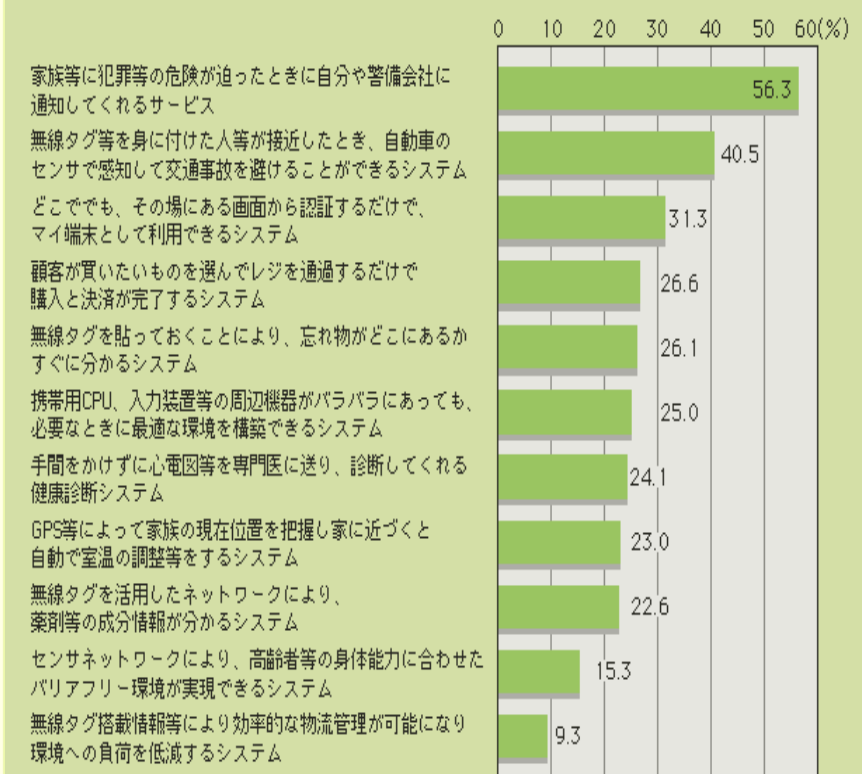
ユビキタスネット社会で実現する新しいサービス等

無線タグやモバイル端末等を利用した様々な新しいサービスやシステムの実現を期待。

大きな可能性を秘めた無線タグ



ユビキタスネットワークに対する利用者の期待



(出典) 平成15年情報通信白書

しかし、ユビキタスネット社会とはいうものの・・・

ユビキタスネット社会といえは、「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」のイメージだが、バラ色の未来だけではないはず。

いつでも



24時間ネットにつながっていて
プライバシーの確保は本当に大丈夫なの？

どこでも



電車の中や病院のような場所でも使われて
他人に迷惑となって困ることが増えないの？

何でも



身の回りの情報機器全てに
ウィルスの心配をしなくてはならないの？

誰でも

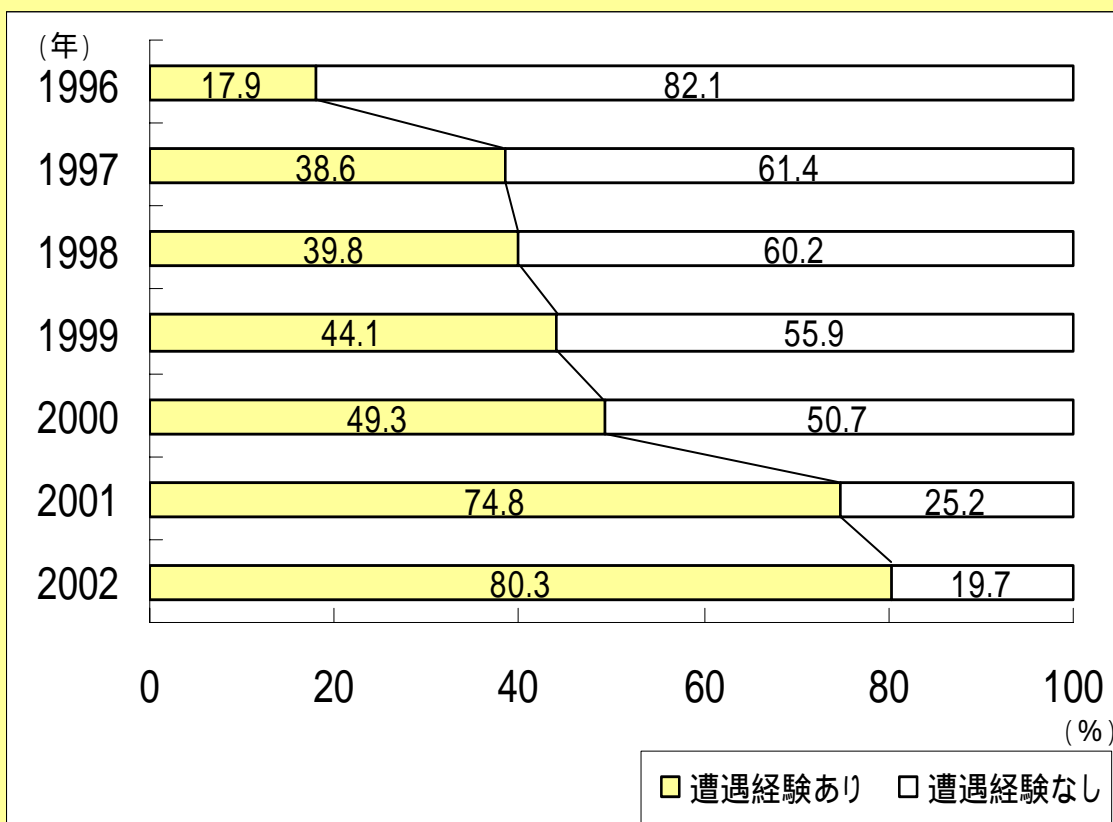


田舎や高齢者でも、
本当に簡単に使えるようになるの？

ユビキタスネット社会に対する不安

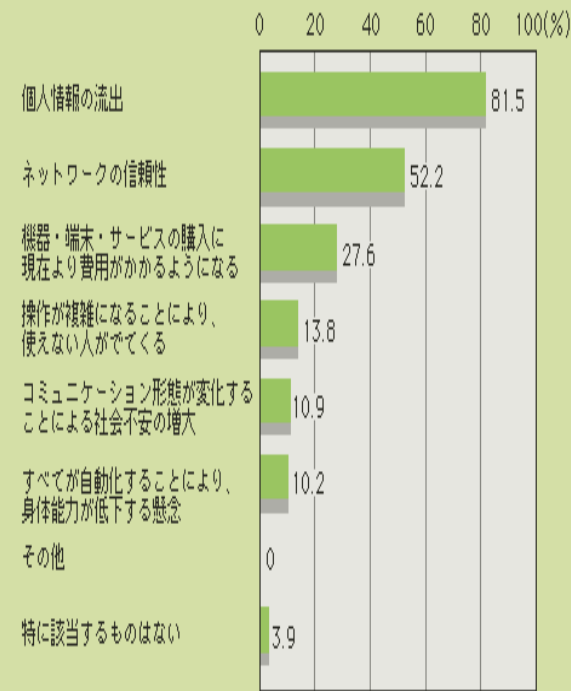
セキュリティや個人情報保護を中心に、利用者の様々な不安も顕在化。

コンピュータウィルス遭遇経験の推移



(出典) 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター(IPA/ISEC)
情報セキュリティの実態に関する調査(平成12年)

ユビキタスネットワークに対する利用者の不安



(出典) 平成15年情報通信白書

ユビキタスネット社会の「影」への対応

ユビキタスネット社会に対する期待の一方で、
多くの不安が残されているのが現実。

不安を前広に整理して、「影」の部分についての
理解を深めておくことが必要

対応策の有無を把握

国際的な動向も把握し、
グローバルな連携や国際貢献を模索

既に対応済みの
ものに対しては

国民に対する積極的な
普及啓蒙および周知宣伝

未対応のものに
対しては

必要な対応策を検討し、
順次実施